

多核種除去設備 鉄共沈処理配管溶接部から堰内への滴下事象

2016年10月27日

TEPCO

東京電力ホールディングス株式会社

©Tokyo Electric Power Company Holdings, Inc. All Rights Reserved.

無断複製・転載禁止 東京電力ホールディングス株式会社

概要

TEPCO

■概要

- 多核種除去設備A系統の鉄共沈処理プロセスにおけるクロスフローフィルタ（CFF）下流の配管溶接部から滴下を確認
- 滴下した水は多核種除去設備の堰内に留まっており、建屋外への漏えいには至っていない

■時系列

【10/15】

- 10:40 作業員より溜り水発見の連絡
- 11:13 当社の当直員がCFFとデカントタンク間の配管下部に溜り水（約3cm×約4cm×深さ約1mm）を確認
- 11:53 当該箇所上流の弁「閉」操作を実施
- 14:10 保温材をはがし配管溶接部より1分あたり1滴程度の滴下を確認
- 14:49 当該滴下箇所をテープ養生するとともに下部にビニル養生を実施
その後、滴下は確認されていない

【10/17,18】

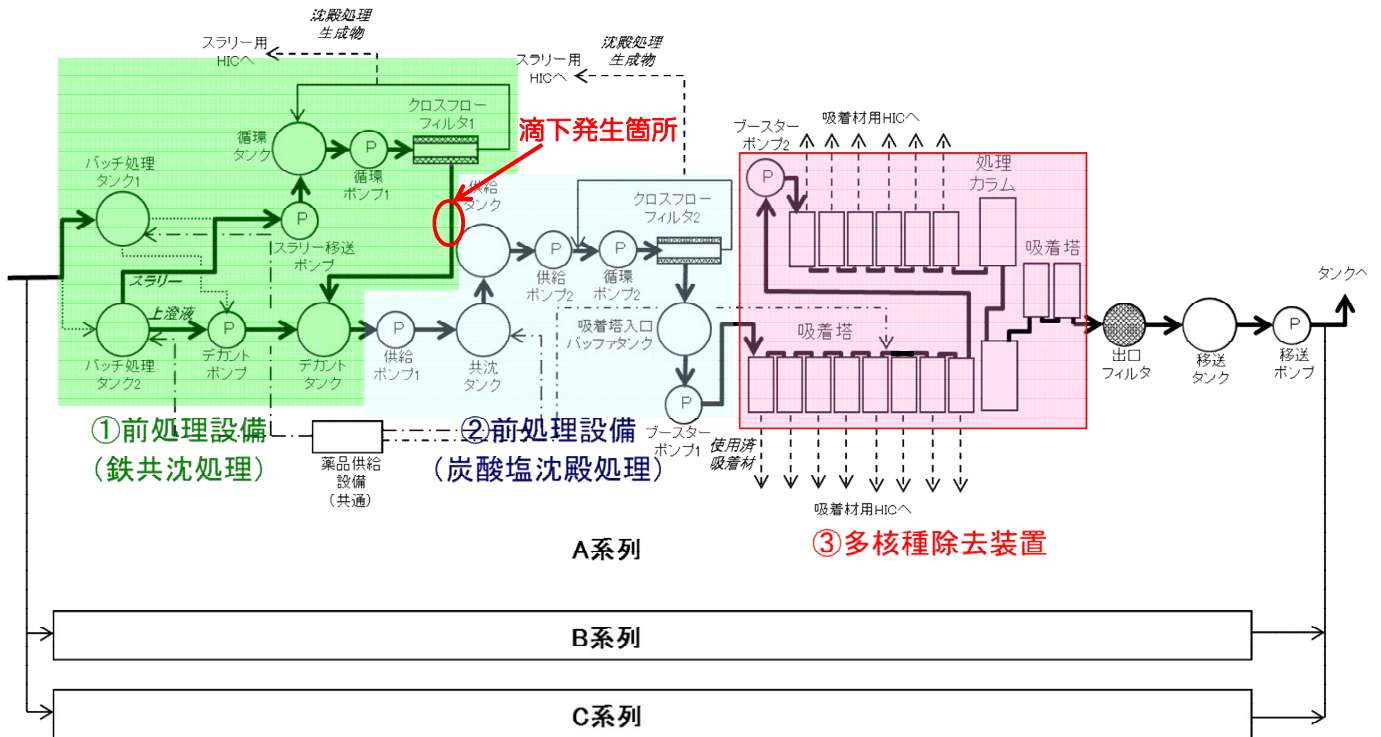
- 当該箇所の水抜きを実施

※なお、A系統については、CFFの酸洗浄のため、10/12より停止中であった。

©Tokyo Electric Power Company Holdings, Inc. All Rights Reserved.

無断複製・転載禁止 東京電力ホールディングス株式会社

■滴下発生箇所



滴下箇所の状況

■滴下箇所の状況

- ・発生箇所：配管エルボ部溶接部（1箇所）
- ・配管仕様：材料「SUS316L」、口径「25A」
- ・内包流体液性：中性
- ・当該溶接部に対する点検実績はなし



拡大





■類似箇所の調査状況

- B C系統の類似箇所に対し溶接部の目視及び浸透探傷検査を実施し異常がないことを確認

■今後の予定

- 当該箇所の配管を取外し詳細な調査を実施予定
- 今後、当該配管の取替え実施

10月	11月	12月
▼10/15 事象確認		
<u>当該配管取外し・原因調査 (10/26～)</u>		
材料手配	 配管交換	

 詳細調整中